

## 先進地施設視察研修

ごみ処理施設建設地周辺住民の方々と、他自治体で運営している先進的な施設の視察を行いました。

### 長野県「東山クリーンセンター」

平成24年9月3日、矢板市安沢地区住民の方々と、長野県中野市「東山クリーンセンター」を視察しました。

#### 参加者からの質問

**Q** 外観がとても特徴のある施設ですが、それに至った経緯はなんですか？

**A** 過去に実際にお城があったことや、地元住民からの要望もあり、お城をイメージした施設としました。

施設概要説明の様子



施設外観

### 東京都「新江東清掃工場」

平成25年11月7日、矢板市安沢地区住民の方々と、東京都江東区「新江東清掃工場」を視察しました。

施設概要説明の様子



施設外観

#### 参加者からの質問

**Q** 大都会の施設ですが、ダイオキシン類などの測定は年にどのくらい行っていますか？

**A** 2ヶ月に1度の測定を実施しており、測定結果についてはその都度ホームページに公開しております。

「ニュースレター」及び「ごみ処理行政」に対するご意見・ご提案をお気軽にお寄せください。また、塩谷広域行政組合施設整備室のホームページも開設しております。

※ホームページアドレス <http://www.shioyakouiki.or.jp/>

問い合わせ先

〒329-1572 栃木県矢板市安沢3622番地1  
塩谷広域行政組合 施設整備室 緑川・村本・迫田・横塚  
TEL) 0287-48-2760 (FAX) 0287-48-0463

しおや広域 環境施設整備

# ニュースレター

No.18 平成26年3月

## 次期環境施設(ごみ処理施設)が 都市計画決定されました

### ○都市計画の決定について

次期環境施設(ごみ処理施設)の都市計画の案について調査審議を行う、矢板市都市計画審議会が平成26年1月28日に開催されました。

審議会では都市計画の案が原案のとおり承認されました。

その後、県知事との協議を経て、平成26年2月17日に決定したことの告示が行われました。詳細については次ページに記載しています。



### TOPICS

- 都市計画決定について …2P
- 生活環境影響調査結果について …3P
- 先進地施設視察研修 …4P

## 都市計画決定について

### 都市計画の内容

番号	名称	位置	面積	備考
	ごみ処理場名			
1	塩谷広域行政組合 ごみ処理施設	矢板市安沢 字川西	約3.6ha	

### 都市計画決定した理由

塩谷広域圏内(矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町)のごみ処理については、平成2年4月から、さくら市松島の塩谷広域環境衛生センター(ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設)において処理を行ってきました。

しかし、これらの施設は稼働開始から約20年を経過しているため老朽化が著しく、新しいごみ処理施設の整備については、本圏域の喫緊の課題でありました。

このようなことから当組合では、平成24年6月に「ごみ処理施設整備基本設計計画書」を策定し、ごみの適性かつ安全な処理や環境保全を図るため、環境への負担の低減を目指した、循環型社会に寄与する新たなごみ処理場を整備することとしました。



## 生活環境影響調査結果について

### 生活環境影響調査の実施

ごみ処理施設整備に伴う生活環境影響調査は、事業計画や立地場所の自然的特性及び社会的特性を踏まえ、宇都宮大学の先生及び建設地地元住民の方々と組織する「生活環境影響調査評価委員会」において審議を重ね、下記の調査項目を設定し、平成23年2月から概ね1年半をかけて調査を実施いたしました。

調査は、建設地(矢板市安沢地区)周辺の大気質・騒音・振動・悪臭・水質等の現況調査を実施し、その結果を基に施設整備後の周辺環境等の予測・評価を行いました。

### 調査項目

- 大気質調査
- 地上気象調査
- 上層気象調査
- 騒音・振動調査
- 悪臭調査
- 河川水質調査
- 地下水調査
- 土壌調査
- 景観調査
- 電波障害調査
- 廃棄物調査
- 安全性調査
- 動植物調査

### 主な調査状況

河川水質調査は内川において調査を実施いたしました。また、生活環境影響調査評価委員の皆さまも調査の立会いを行いました。



河川水質調査写真

### 生活環境影響調査の結果

評価結果につきましては、「選定した項目いずれにおいても生活環境に及ぼす影響を可能な限り回避または低減するように努めており、環境保全目標を満足できるものと評価した。さらに、環境保全措置を適切に実施することから、**総合的に見ても生活環境の保全に支障ないものと評価した。**」という結果でありました。